

令和6年度 川崎市立南生田小学校 学校運営方針

学校教育目標

心豊かで自らよく学び、たくましく活躍できる子どもの育成

かわさき教育プラン～8つの基本政策～

- ①人間としての在り方生き方の軸をつくる
- ②学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす
- ③一人ひとりの教育的ニーズに対応する
- ④良好な教育環境を整備する
- ⑤学校の教育力を強化する
- ⑥家庭・地域の教育力を高める
- ⑦いきいきと学び、活動するための環境をつくる
- ⑧文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める

児童の良さと課題

- 学習
 - 落ち着いて授業に向かう態度
 - △話す聞く書く力の向上
- 心
 - 人への好意的なかかわり方
 - 和を乱さない協調性
 - △基本的なコミュニケーション力の向上
 - △目標に向けて粘り強く取り組む態度の伸長
- 健康
 - 体を動かすことへの親しみ



3つの柱と目指す子どもの姿

進んで学ぶ子

- 友だちとかかわりながら、問題を解決しようとする子
- 自分の方法で分かりやすく伝える子

心豊かな子

- 自分や友だちを大切にする子
- きまりを守り責任を果たす子
- あいさつのできる子
- 地域を大切にする子

しなやかでたくましい子

- 運動に親しむ子
- 自分の健康に気をつける子



令和6年度に取り組む重点項目

- 「主体的・対話的で深い学び」による教育実践
- 個別最適な学びを意識した授業改善
- インクルーシヴ教育への取組
- 人とかかわる力の育成
- 人権尊重教育と共生教育の推進
- 地域社会の人々とのかかわり
- 運動することへの親しみ 食育の推進

具体的な取組

進んで学ぶ子

- 「主体的・対話的で深い学び」による教育実践
校内授業研究（国語）への取組 授業での話し合い活動の充実（協働学習・グループ学習）
- 個別最適な学びを意識した授業改善
授業改善への取組 校外研修への積極的な参加 個別支援の充実（ナントビー教室の活用）
- インクルーシブ教育への取組
教室環境の見直し
- 基礎・基本の確実な習得と活用
昼の学習時間でのドリル学習 個に応じた習熟方法への対応 学習調査の結果の活用

心豊かな子

- 人とかかわる力の育成
子ども同士の間人間関係を育む学級づくり 学習を通して「聞く・話す」スキルの向上
異学年交流の実施 あいさつ運動の実施 委員会活動・クラブ活動の充実
いじめの未然防止と早期発見早期対応（児童アンケート 児童観察）
学習を通して聞く・話すスキルの向上 支援教育コーディネーターを中心とした相談体制の充実
幼保小中連携事業
- 人権尊重教育と共生教育の推進
道徳教育及びキャリア在り方生き方教育による人権教育の充実 効果測定アンケートの活用
かわさき共生・共育プログラムの実施（年7回） 民族文化ふれあい事業への取組（3年）
福祉学習への取組（4年）
- 地域社会の人々とのかかわり
保護者との協働 コミュニティスクールの推進 地域教育会議の充実 ふれあい給食の実施
分かりやすい学校情報の発信 スクールコーラスをはじめとする地域行事への参加
地域住民及び南生田中学校との共同の地域清掃の実施

しなやかで たくましい子

- 運動することへの親しみ 食育の推進
キラキラチャレンジへの取組 給食指導の徹底 運動会への取組
基礎的生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の啓蒙

目標達成に向けた目指す教職員像

（信頼・やさしさ・協力・向上心）

- 温かく、優しく、丁寧に、子どもと向き合う
- 新しい教育課題を学び、向上心を持ち、授業改善・業務改善に努める
- 周りの人も自分も大切に
- 教育に携わる公務員として、常に高い倫理観と責任感をもって自分を律する
- 学校の課題解決に向けて、学校運営に積極的・主体的に参画・協力する